

第9期第3回豊中市文化芸術振興審議会

日 時 令和6年（2024年）1月11日（火）午後5時00分～7時00分
会 場 豊中市役所第一庁舎 4階第一会議室
委 員 委員：橋爪（会長）、青木、上田、江口、後藤、永田、原、山下
欠席：天羽
事務局 林、小林、石橋、原田（豊中市）
傍聴者 0名

[開会]

事務局○本日は第9期の審議会の第3回目であり、前回昨年度1月以来の開催で、今年度としては2回目の開催となる。

1. 第9期第2回審議会の振り返りについて

事務局○（参考資料に基づき説明）

2. 令和4年度文化芸術推進基本計画に基づく施策実施状況（案）について

事務局○（資料1-1、1-2に基づき説明）

会 長○内容については前回と同様であるが、最後のページに実施状況の図を追加したものととなっている。この追加部分について、なにか意見はあるか。

委 員○それぞれの事業が体系的に整理され、見やすくなっていると思う。

事務局○きっかけづくりの事業が一番多く、その次に一步踏み込んで楽しむ事業、最後に音楽コンクールや報奨金制度などの本格的に文化芸術活動に取り組む事業、と並んでいることがわかるようにした。

委 員○このままだと上下関係にあるように見えてしまうので、円形にして、それぞれを相互の矢印でつないではどうか。（図示）

事務局○スペース的にも対応可能。

会 長○では、図を差し替えるとして、この内容で確定してよろしいか。

3. 市民ホール等指定管理者中間評価結果の報告について

事務局○（資料2-1に基づき説明）

委 員○評価項目ごとの評価がされているが、評価基準ごとの評価はされていないのか。

事務局○評価基準ごとの評価はしているが、最終の報告段階では評価項目ごとの評価のみの掲載となる。

委 員○この報告書だけでは、大まかな評価内容しかわからず、内容が十分に伝わらないので、より詳細な項目での審査基準を定めてはどうか。

会 長○既に選定評価委員会で承認を得ている内容であり、今回は報告のみとするが、今後選定時に仕様書を策定する時など、改めて意見を伺いたい。

4. 時期指定管理期間の検討について

事務局○（資料2-2に基づき説明）

委員○長くすること自体は指定管理者にとってもいいことだとは思いますが、10年間という期間の中で、市民のチェック機能が十分に働くようにする体制作りが必要と考える。

会長○慎重に考えるべき案件だと思う。

事務局○頂いた意見を参考に、検討する。

5. 令和6年度文化芸術振興助成金について

事務局○（資料3-1～3-5に基づき説明）

委員○計画書がA4サイズ1枚になり、見やすくなっている。助成金の上限額については豊中市が低いわけではないことがわかったので、それをもっと伝えることができるという。申請団体が少ないことが課題なので、例えば、チラシを作成するなどして、目を惹く工夫をしてみてもどうか。

委員○様式について、これまでの申請事業の内容から、公金を使用して事業を行っているという自覚が感じられないものが多いので、「事業を実施する社会的意義」をどう考えているのか、記載する項目があってはどうか。

委員○記述式の項目については、文字数の指定を設けてはどうか。

会長○クラウドファンディングについては、寄附は集まっているか。

事務局○現在市のホームページを使っただけのクラウドファンディングを募っており、正直どの団体も苦戦している。市としても広報誌に掲載をするなどしているが、思ったように集まっていない状況がある。

会長○ふるさと納税クラウドファンディングのプラットフォームを使ったほうがいい。手数料はかかるかもしれないが、ネットワークを作ることができ、今後の寄附額増額及び認知の向上に期待が持てる。お金をかける以上の価値があるので検討してほしい。

事務局○財政課の判断がある部分だが、引き続き検討する。様式についても、頂いた意見を基に再度作成を行う。

会長○助成金様式については、審査部会の判断によるものとする。

6. その他

事務局○次回の審議会は夏頃の開催を予定している。後日、日程調整する。

○助成金の見直しについては、本日の意見を踏まえて修正案を作成し、会長と調整して決定することとしたい。

○会議録については事務局で作成した案を、後日、委員の皆様を確認後、確定させていただく。会議録は市のホームページで公開する。

[閉会]

(以上)